

令和5年度 危険物取扱者試験案内

重要なお知らせ

●受験機会の増加

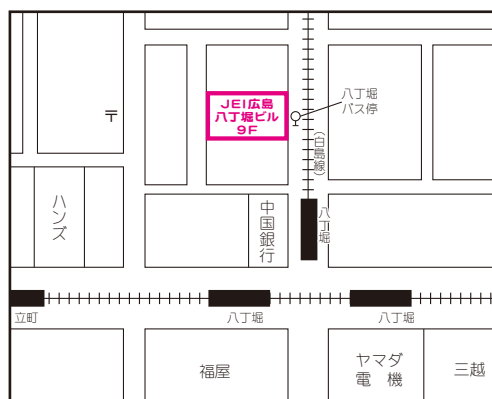
福山市では、今年度から6月と11月に加え、3月も受験できるようになりました。

試験の種類と取扱いのできる危険物

甲種・乙種は取扱作業及びその立ち会い、丙種は乙種第4類危険物のうち指定された危険物に限り取扱作業をすることができます。

種 類		取 り 扱 い の で き る 危 険 物	
甲 種		すべての種類の危険物	
乙 種	第1類	酸化性固体	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類等
	第2類	可燃性固体	硫化リン、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等
	第3類	自然発火性物質 及び禁水性物質	カリウム、アルキルアルミニウム、黄りん等
	第4類	引火性液体	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類等
	第5類	自己反応性物質	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物等
	第6類	酸化性液体	過塩素酸、過酸化水素、硝酸等
丙 種		引火性液体	ガソリン、灯油、軽油、重油等

(一財)消防試験研究センター広島県支部



◆願書の提出先

〒730-0013 広島市中区八丁堀14-4
JEI広島八丁堀ビル9階

◆問合せ先

書面申請 TEL082-223-7474 FAX082-223-7472
電子申請 TEL0570-07-1000

◆受付時間

平日9時～17時
(ただし、平日12時～13時、土日祝日は受付をしません)

当センターは試験実施機関であり、試験のための講習やテキストの出版・販売は一切行っていません。

願書を郵送で提出される方は、切り取って
封筒用宛名ラベルとしてご使用いただけます

詳しくは、P.4 (4)をご覧ください。

宛 先	〒730-0013 広島市中区八丁堀14-4 JEI広島八丁堀ビル9階 (一財)消防試験研究センター 広島県支部 試験係 危険物取扱者受験願書在中
差出人	住所 氏名

各試験日の **受付締切日の消印** があるものまで受け付けます。

消防法(昭和23年法律第186号)第13条の5第1項の規定により広島県知事から委任された危険取扱者試験を次のとおり実施します。

目次

1	試験実施要項	(P. 1)
2	試験の概要	(P. 2)
3-1	書面申請	(P. 4)
3-2	電子申請(インターネットによる申請)	(P. 7)
4	受験票及び写真について	(P. 8)
5	甲種受験資格	(P.10)
	☆試験に合格してからの手続き☆	(P.12)
	試験会場(予定)位置図	(P.14)

記載事項に関する同意

試験案内は、最後までよく読んで記載されている内容に同意した上で申し込んでください。

申し込まれた方は、試験案内に記載された全ての事項に同意されたものとみなします。

この試験案内は合格発表まで大切に保管してください。
ご不明な点は必ずお問い合わせください。

受験の申請から合格後の免状交付までの流れ

書面申請 (P.4)

受験願書の入手・作成

試験手数料の払込み

郵便局(ゆうちょ銀行)の窓口で払込み

受験願書の提出

広島県支部へ郵送(簡易書留)または持参

受験票の受取り

試験の2週間前頃に当センターから郵送

インターネットによる電子申請 (P.7)

願書データの入力

【<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>】

TEL 0570-07-1000 (電子申請室)

試験手数料の払込み

コンビニ/クレジットカード/ペイジーから選択

受付完了メールの受信

入金確認後、当センターから送信

～受験票ダウンロード可能メール受信後(試験の2週間前頃)～
各自で受験票をダウンロードして印刷

受験票に写真をのり付け (P.8)

試験日

写真を貼った受験票がないと
受験できません

結果通知書受取り

当センターから受験者全員に郵送

合格者は免状交付申請 (P.12～13)

広島県支部へ郵送または持参

免状の交付

郵送または広島県支部窓口で受取

1 試験実施要項

(1) 試験日程

試験日		試験の種類			受験地	受付期間		合格発表日(予定)
						電子申請 (受付締切日の17時まで)	書面申請 (受付締切日の消印有効)	
前期	6月18日(日)	甲種	乙種 全類	丙種	広島市	4月24日(月) 〃 5月9日(火)	4月27日(木) 〃 5月12日(金)	7月10日(月)
	6月25日(日)	甲種	乙種 全類	丙種	福山市	5月9日(火) 〃 5月16日(火)	5月12日(金) 〃 5月19日(金)	7月18日(火)
			乙種 全類	丙種	三次市			
	7月2日(日)		乙種 全類	丙種	呉市	5月16日(火) 〃 5月23日(火)	5月19日(金) 〃 5月26日(金)	7月24日(月)
				三原市				
	11月12日(日)	甲種	乙種 全類	丙種	福山市	9月22日(金) 〃 9月29日(金)	9月25日(月) 〃 10月2日(月)	12月4日(月)
後期	11月19日(日)	甲種	乙種 全類	丙種	広島市	10月2日(月) 〃 10月10日(火)	10月5日(木) 〃 10月13日(金)	12月11日(月)
	11月26日(日)		乙種 全類	丙種	三次市			12月18日(月)
	12月10日(日)		乙種 全類	丙種	呉市	10月17日(火) 〃 10月24日(火)	10月20日(金) 〃 10月27日(金)	令和6年 1月5日(金)
				三原市				
	令和6年 3月10日(日)	甲種	乙種 全類	丙種	広島市	令和6年 1月9日(火) 〃 1月16日(火)	令和6年 1月12日(金) 〃 1月19日(金)	4月8日(月)
	3月17日(日)	甲種	乙種 全類	丙種	福山市			4月15日(月)

(注) 受付期間経過後の願書の取り下げ、試験日・種類・受験地の変更は認められません。
受付期間内に提出されても、添付書類に不備のある願書は受付できません。

(2) 集合時間及び試験時間(今年度から集合時間及び試験開始時間に変更になっています。)

試験開始前に受験上の留意事項等を説明しますので、**集合時間までに着席**してください。

	試 験 の 種 類		集合時間	試験時間
午前	丙 種		10：00	10：30～11：45
	乙 種 第4類（午前の部）	科目免除なし		10：30～12：30
午後	乙 種 第4類（午後の部） 第1・2・3・5・6類	科目免除なし	13：30	14：00～16：00
		科目免除あり		14：00～14：35
	甲 種			14：00～16：30

- ① 複数種類の受験を希望される場合はP.3 (5)を参照してください。
- ② 乙種第4類の試験時間は、原則、受験者が午前・午後の選択はできません。

(3) 試験会場について

試験会場は、P.14「試験会場(予定)位置図」を参考にしてください。

なお、「広島市」の試験会場は複数ありますが、受験者が選択できません。

試験日の2週間前頃に受験票を郵送(電子申請の場合は受験票をダウンロード)しますので、試験会場・集合時間等をご確認ください。

(注) 自動車での来場はできません。(二輪車は可)

試験会場周辺の店舗の駐車場や路上に無断駐車をすると、試験会場への入場をお断りします。また、無断駐車の場合、試験時間中であっても自動車等の移動を命ずる場合があります。この場合、再入場はできません。

2 試験の概要

(1) 受験資格

① 甲種

受験資格が必要です。詳細はP.10「甲種受験資格」を御覧ください。

② 乙種・丙種

受験資格は必要ありません。どなたでも受験できます。

(2) 試験科目・問題数及び基本となる試験時間

種 類	試験科目及び問題数	試験時間
甲 種	ア 危険物に関する法令（法令） 15問 イ 物理学及び化学（物化） 10問 ウ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消） 20問	2時間30分
乙 種	ア 危険物に関する法令（法令） 15問 イ 基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化） 10問 ウ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消） 10問	2 時 間
丙 種	ア 危険物に関する法令（法令） 10問 イ 燃焼及び消火に関する基礎知識（燃消） 5 問 ウ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消） 10問	1時間15分

(3) 試験の方法

種 類	方 法
甲種及び乙種	5 肢択一式（マークシート方式）
丙 種	4 肢択一式（マークシート方式）

(4) 試験科目の免除

① 甲種

科目免除はありません。

② 乙種

下表ア～ウに該当する方は、申請により試験科目の免除を受けることができます。

受験願書 A 面（表）の「科目免除」欄に○をし、願書 B 面（裏）に該当する証明書類を貼付してください。

該 当 者	免除類別	試験科目(略称)	免除内容	解答を要する問題数	合計	試験時間	証明書類
ア 乙種危険物取扱者免状を有する方	全 類	① 法令 ② 物化 ③ 性消	全部免除 全部免除 全部免除	0 問 0 問 10問	10問	35分	危険物取扱者免状 (表・裏のコピー)
イ 火薬類免状を有する方	第 1 類 第 5 類	① 法令 ② 物化 ③ 性消	全部免除 一部免除 一部免除	15問 4 問 5 問	24問	1 時間30分	火薬類免状のコピー
ウ 乙種危険物取扱者免状を有し、かつ火薬類免状を有する方	第 1 類 第 5 類	① 法令 ② 物化 ③ 性消	全部免除 全部免除 一部免除	0 問 0 問 5 問	5 問	35分	危険物取扱者免状及び 火薬類免状のコピー

(注) 火薬類免状とは、次の免状を意味します。

甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）

甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法）

③ 丙種

下表に該当する方は、申請により試験科目の免除を受けることができます。

受験願書 A 面（表）の「科目免除」欄の「該当する」に○をし、願書 B 面（裏）に証明書類を貼付してください。

該 当 者	試験科目(略称)	免除内容	解答を要する問題数	合 計	試験時間	証明書類 (①②両方)
5 年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組 法第51条第4 項の消防学 校の教育訓練のうち、基 礎教育又は専科教育の警 防科を修了した方	①法令	全部免除	10問	20問	1 時間00分	①消防団員歴を証明する 書類の原本 (消防団長等が証明するもの) ②消防学校の教育修了証 のコピー (消防学校長が証明するもの)
	②燃消		0問			
	③性消		10問			

(5) 複数種類の受験（電子申請では申請できません）

次のとおり「複数受験」及び「併願受験」が可能です。

願書は試験の種類ごとに作成し、まとめて同じ封筒に入れて提出してください。

① 複数受験（午後のみ）

- ・危険物取扱者乙種の免状を有し科目免除を受ける方は、**午後**に、乙種を**4種類まで**、同じ会場で受験できます。
- ・試験時間は「ア 法令」と「イ 物化」の問題の科目免除により、1種類につき、「ウ 性消」の解答時間のみで35分になります。

1種類の試験時間35分に、受験する類ごとに35分が追加されていきます。

（例）3種類の複数受験の場合の試験時間＝35分＋35分＋35分＝1時間45分

② 併願受験（午前と午後）

午前（丙種または乙種第4類）と午後（甲種または乙種）に、異なる試験種類を同じ会場で受験できます。

午前と午後と同じ乙4の併願受験はできません。

(6) 試験当日

- ① P.8を参考にして、**写真を貼った受験票**を持参してください。（試験会場には写真を撮影できる機器はありません。）
- ② **鉛筆又はシャープペンシル**（BまたはHB）、**プラスチック消しゴム**、**時計**を持参してください。
（鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、時計、受験票以外は机上に置けません）
鉛筆又はシャープペンシル以外のものを使用してマークした場合には、解答が読み取れず0点となることがありますので、使用しないでください。
- ③ **携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器類は必ず電源を切り、カバン等にしまってください。また、これらの電子機器類を時計として使用することはできません。**
- ④ 試験会場では、写真撮影は禁止です。
- ⑤ 参考書、法令集等、電卓、定規類等の使用はできません。試験中にこれらを使用すると不正行為となります。
- ⑥ 不正行為は失格とします。また、試験監督員等の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とすることがあります。
- ⑦ 試験問題集及び解答カードは持ち帰ることができません。試験問題の一部を切り取ったり、カメラ等で撮影する行為は失格となります。

～試験会場までの交通手段について～

試験当日、自家用車での送迎は渋滞を引き起こし、近隣住民の方の迷惑になるだけでなく、遅刻や交通事故の原因となります。また、近隣道路、店舗私有地（店舗の駐車場を含む）等への長時間駐車や無断駐車、試験会場周辺での路上に駐停車する車が見受けられ、迷惑駐車について苦情が発生しております。

自家用車での来場はご遠慮いただき、公共交通機関をご利用いただくようお願いいたします。

(7) 合格基準

各試験はいずれも、**試験科目ごとの正答率（正答数／問題数）がそれぞれ60%以上**が必要です（試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。）。

なお、乙種第1類又は第5類の受験者で、火薬類免状による**試験科目の一部免除を受けた場合は、免除されていない問題数で上記の基準を満たした方が合格**となります。

(8) 結果発表

試験結果は下表の3通りの方法で発表します。**受験番号が記載された受験票（控）は、合格発表まで大切に保管しておいてください。**

合格された方は、速やかに免状交付申請を行ってください。（P.12参照）

発表方法	備考
広島県支部前の掲示板	合格発表日の午前9時に合格者の受験番号を提示します。
ホームページ	合格発表日の正午から、一般財団法人消防試験研究センターホームページに合格者の受験番号を掲載します。
試験結果通知書	受験者全員に郵送 します。（圧着はがき）

※試験内容、解答、試験の可否及び採点結果等に関するお問い合わせには、一切応じられません。

3-1 書面申請

(1) 受験願書、試験手数料払込用紙及び試験案内の配布場所

受験願書及び試験手数料払込用紙は、全国共通様式です。

- 県内各消防本部(局)及び主な消防署
- (一財)消防試験研究センター広島県支部
- 広島県消防保安課(広島県庁北館4階)
- 広島県行政情報コーナー(広島県庁南館1階)

(2) 申請に必要な書類

書面申請で提出する書類は下表のとおりです。

提出書類	留意点
① 受験願書	受験する種類(1種類につき1部)ごとに作成し、同一日に複数種類を申請する場合は一緒に提出してください。(P.5～P.6の記入例参照)
② 振替払込受付証明書(お客様用) ※郵便局窓口で押印される日附印があるもの 試験手数料について…(3)参照	当センター指定の「振替払込受付証明書(お客様用) 受験願書添付用 」を受験願書B面(表)の指定の欄にのり付けしてください。(P.6参照)
③ 危険物取扱者免状のコピー	該当者のみ 既に危険物取扱者免状を1種類でも取得している方は、受験願書B面(裏)の指定の欄にのり付けしてください。(P.6参照) 甲種を受験される方は、受験資格を証明する書類の提出が必要です。(P.10参照) 火薬類の免状を取得している方で、乙種第1類又は第5類の試験科目の一部免除を受ける方は、証明する免状のコピーの提出が必要です。(P.2参照) 丙種の試験科目免除を受ける方は、資格を証明する書類の提出が必要です。(P.2参照)
④ 甲種受験資格を証明する書類	
⑤ 火薬類免状のコピー	
⑥ 消防団員歴を証明する書類の原本及び消防学校の教育修了証のコピー	

(3) 試験手数料

- ① 受験願書と一緒に配布される当センター指定の払込用紙を使って、次表の試験手数料を郵便局(ゆうちょ銀行)の窓口で払い込んでください。(これ以外の支払方法は不可)
別途郵便局の払込手数料が必要です。
- ② 郵便局の日附印を押印した「振替払込受付証明書(お客様用) **受験願書添付用**」(赤枠で囲んである部分)を願書B面(表)に貼ってください。本人用の「振替払込請求書兼受領書」では受付できません。(P.6参照)
- ③ 複数種類を受験される方は、一括で払込むこともできます。「振替払込受付証明書(お客様用) **受験願書添付用**」は種類の若い方の受験願書にのり付けし、全ての願書を同じ封筒で提出してください。
- ④ 学校・企業等で一括して払込む場合は、「払込取扱票」の各「ご依頼人氏名」欄に、①団体(学校・企業)名及び②受験申請者のうち1名の氏名を必ず記入してください。
- ⑤ 試験手数料の額

甲 種	乙 種	丙 種
6,600円	1種類につき 4,600円	3,700円

(非課税)

※試験を欠席された場合でも、一度払い込まれた試験手数料はお返しできません。

(4) 書面受験願書等の提出先

受験願書は広島県支部へ郵送(受付締切日の消印有効)又は持参により提出してください。

(郵送の場合) 願書が届いたか否かの照会はできません。不着によるトラブル回避のため、簡易書留が特定記録郵便扱いで郵送してください。なお、簡易書留等の受領証は受験票が届くまで保管してください。(封筒用宛名ラベル(表紙右下)をご利用ください。)

受付時間	所在地
9時00分～17時00分 (土日祝日、年末年始を除く。)	一般財団法人 消防試験研究センター広島県支部 〒730-0013 広島市中区八丁堀14-4 JEL広島八丁堀ビル9階

- ① 受付期間外は受付できません。受付締切日までの日附消印のあるもの(消印有効)で、かつ、必要な書類がすべて整っているものに限り受け付けます。
- ② 郵便以外の配達業者を使って願書を送る場合は、締切日必着です。
- ③ 2名以上の願書を同一の封筒で送る場合には、受験者氏名、受験の種類及び受験地を記入した名簿(様式は問いません)を必ず同封してください。
- ④ 身体の機能に障がいのある方で、車椅子の使用、拡大鏡の持込、補聴器の使用など、受験に際して特別な措置を希望される方は、受験申請時に当支部にご連絡ください。(内容によっては、受験上の配慮ができないこともあります。)

(5) 書面申請用願書（記入例）

- ◎ 受験願書右下の（記入上の注意）をよく読んで、記入例にしたがって記入してください。
なお、書き損じた場合は、横2本線を引いて、その上方に正しく書いてください。
- ◎ 願書は必ず本人が記入してください。

2種類以上受験する方は、**願書を試験の種類ごとに作成し**ホチキスで左肩を一緒に留めて提出してください。

（願書A面）

外国籍の受験者は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入

受験する都道府県名を記入

危険物取扱者試験受験願書

危

左づめで記入
住民票に記載されている氏名を記入
濁点、半濁点は1マス

住所は、受験票の
送付先を記入

「広島市」「三次市」「福山市」「呉市」「三原市」の中から希望する受験地を選択し記入
(P. 1 (1)参照)

甲種受験者はP.10の表の「願書資格欄の記入略称」により記入

火薬類免状を有する方で「受ける」に○を付けた場合は、火薬類免状のコピーを貼付

切り離さないでください

既得免状（既に交付を受けている免状）のある方は全て記入

元号コード
昭和：3
平成：4
令和：5

一般財団法人 消防試験研究センター理事長 殿		都道府県名 広島		申請日 令和 年 月 日	
申請者氏名 ヒロシマ		氏名 広島		フリガナ・氏名は、氏と名に分けて、左づめで記入してください	
生年月日 大(昭和)50年01月09日生		本籍 広島		都道府県 広島 本籍コード 34	
郵便番号 730-0011		必ず記入してください		自宅電話番号 082-223-XXXX 又は携帯電話番号	
住所 広島県広島市中区基町10-52		動務先名又は学校名 消防石油(株)		連絡先電話番号(携帯電話も可) 082-228-XXXX 内線	
試験日 令和 年 月 日		試験種類 甲(2)丙(3)種 第一(△)類		メールアドレス(任意)	
受験地 広島市		甲種受験資格		他の都道府県での受験申請状況	
科目免除		火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を (受ける) (受けない)		都道府県コード 試験種類 試験日	
乙種危険物取扱者免状の交付を (受けている) (受けていない)		5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に (該当する) (該当しない)		都道府県コード 試験種類 試験日	
同時に複数の試験を受ける者は、この願書以外に受ける種類を記入すること 甲(2)丙(3)種 第一(△)類		※1		該当する職業等に1つだけ○を記入してください	
免状取得の有無について記入してください 有 無		免状番号 1344 1234 1234		※2 受験地	
元号コード(昭和3 平成4 令和5) 免状交付年月日 交付番号		※入力番号		※3 資格	
取得している危険物取扱者免状は全部記入してください		交付知事		コード	
甲					
乙1					
乙2					
乙3					
乙4 4 08 年 09 月 16 日 00222				広島 34	
乙5					
乙6					
丙					
※団体コード		※受付機関コード		※分類コード	

願書を記入した日

外国人の方は、「外国籍」と記入

受験願書B面(裏)の「都道府県コード」を記入

日中連絡がとれる番号を記入(申請書類に不備があった場合の連絡に使用)

主となるものに○

2種類以上受験する方は、**願書を試験の種類ごとに作成してください。**

- ⑦ 危険物を扱うその他の事業
- ⑧ 公務員
- ⑨ 警備業
- ⑩ ビル管理業
- ⑪ その他
- ⑫ 危険物の卸売業、小売業
- ⑬ 危険物の運送業

身体に障害等があるため受験に際し配慮が必要な方は、左端の団体コード枠に次のコードを記入

状況	コード
下肢等が不自由で、座席に配慮が必要な方	701
聴覚が不自由で、試験の事前説明に配慮が必要な方	702
その他(申請の際に状況をお知らせください。)	703

(願書B面)

振替払込受付証明書貼付例

【B面(表)】

試験受験願書

	申請日	年
--	-----	---

払込取扱票の赤枠部分「振替払込受付証明書(お客様用)受験願書添付用」を願書B面(表)に貼付してください。

各種証明書等貼付位置及び実務経験証明書記入例

【B面(裏)】

各種証明

この部分にのり付け
なお、この部分に「振替払込受附

都道府県等コ

北海道01	福島07	東京13	山梨19	滋賀25
青森02	茨城08	神奈川14	長野20	京都26
岩手03	栃木09	新潟15	岐阜21	大阪27
宮城04	群馬10	富山16	静岡22	兵庫28
秋田05	埼玉11	石川17	愛知23	奈良30
山形06	千葉12	福井18	三重24	和歌山31

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏名	広島一男	昭和50年 1 月 9 日生
取扱った危険物	第 4 類	品名 ガソリン
取扱った期間	平成28年 4 月 1 日から 平成30年 5 月10日まで (2 年 1 月)	
製造所等の区分	・ 製造所	・ 貯蔵所 取扱所
上記のとおり相違ないことを証明します。 証明年月日 令和〇年 〇月 〇日		
事業所名	消防石油(株)	
証明者	役職 代表取締役 氏名 消防太郎 電話 082 - 228 - XXXX 消防	

事業所(会社等)の印

証明者の役職印または私印

危険物製造所等における実務経験2年以上で甲種を受ける方のみ必要

危険物取扱者免状(コピー)貼付欄

裏

【**扌**込取扱票】

[illegible]

受驗願書添付用

- 指定の払込用紙を使って郵便局(ゆうちょ銀行)の窓口で払込してください。
(これ以外の支払方法は不可)
- 金額訂正をしたもの、日附印のないものは受付できません。

本人控え

「振替払込請求書兼受領書」や、ATMの「ご利用明細票」等では、願書を受理できません。
受験者本人の控えになりますので大切に保管してください。

本人控え

受驗願書添付用

【注意】

- ・一旦払込まれた手数料はお返しできません。
- ・「振替払込受付証明書(お客様用)受験願書添付用」を紛失、汚損等されても、当センターは責任を負えません。紛失、汚損等した場合、再度払込みをしてください。なお、後日発見された場合は還付申請により払戻しいたします。

3-2 電子申請（インターネットによる申請）

(1) 申請方法

インターネットで受験申請する場合は、下表の内容を確認し、一般財団法人消防試験研究センターホームページから申請してください。なお、**2種類以上受験**する方は必ず**書面で申請**してください。

種類	内 容	電子申請 の可否	備 考
甲 種	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状を取得している方 ① 第3類（必須） ② 第5類（必須） ③ 第1類又は第6類のどちらか1つ ④ 第2類又は第4類のどちらか1つ	○	※ 電子申請するにあたっての主な留意事項は、次のとおりです。 ① パソコンやスマートフォンを使ってインターネットに接続でき、受験票（PDF）を自宅やコンビニ等のプリンター、複合機で印刷できること ② 携帯電話やフリーメールアドレスは迷惑メール対策等により、当センターからのメールを受信できないことがあること（受験票のダウンロードにメールは不要） ③ 既に危険物取扱者免状を取得している場合は、免状の記載事項に変更がないこと ④ 乙種免状を取得している方で乙種試験を受験する方は、自動的に試験科目の一部が免除になること なお、詳しくは一般財団法人消防試験研究センターホームページの「電子申請に関するQ&A」を確認してください。
	上記以外の受験資格者（P.10参照）	×	
乙 種	第1類又は第5類を受験する方で、火薬類免状による科目免除を希望する方	×	
	上記以外の方	○	
丙 種	5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方で、証明書による科目免除を希望する方	×	
	上記以外の方	○	
複数 受験	既に乙種危険物取扱者免状を取得している方で、同一試験時間帯に乙種の試験を2種類以上受験する方	×	2種類以上受験する方は書面で申請してください。
再 受験	過去3年以内に書面申請又は電子申請し、受理された経過がある方で、同じ試験種類を再度受験する方（受験地は問いません。）	○	① 同一試験日に1種類のみ電子申請できます。 ② 入力時に前回の受験票（控）又は試験結果通知書が必要です。 ③ 前回の試験日の翌日から申請できます。 ④ 試験科目の免除の内容は前回の試験と同じになります（試験科目の免除の内容は変更できません。）。

- 備考 ① 受験申請の受付時間は、受付開始日の9時00分から締切日の17時00分までとなります（24時間対応）。
 なお、書面申請の受付期間と電子申請の受付期間は、異なっていますので、ご注意ください。
- ② 危険物取扱者免状を取得している方は、免状番号の入力が必要になります。
 免状番号（免状の写真下に記載されている12桁の番号）のない古い免状の方や、免状の記載事項に変更が生じている方は、電子申請はできません。その場合は、書面申請してください。
- ③ **身体に障がいなどが有り配慮を希望する方は**、インターネット申込みの前に当支部（表紙参照）にご相談ください。（内容によっては、受験上の配慮ができないこともあります。）

(2) 試験手数料の払込み方法（電子申請の場合）

電子申請による払込み方法は、次の3種類から選択できます。
 払込みには、所定の払込手数料（消費税込み）が必要になります。

決 済 方 法	決 済 内 容
ペイジー（Pay-easy）	情報リンク方式 オンライン方式
コンビニエンスストア決済	セブンイレブン ファミリーマート ローソン ミニストップ セイコーマート
クレジットカード決済	VISA マスターカード JCB アメリカンエクスプレス ダイナース

※ 一度払い込まれた試験手数料は、理由の如何を問わずお返しできません。

電子申請に関するお問い合わせ先

一般財団法人消防試験研究センター 電子申請室
 専用電話（全国共通）0570-07-1000（有料）

受付時間 9時00分～17時00分（土日祝日、年末年始を除く。）

一般財団法人消防試験研究センターホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>



4 受験票及び写真について

- ① 受験票に記載されている試験日、集合時間、試験開始時間、試験会場等を必ずご確認ください。
なお、**指定された試験開始時間の変更はできません。**
- ② 受験票（控）は、合格発表の確認に必要です。また、甲種を再受験される方は、資格の証明に代えることができますので、大切に保管してください。

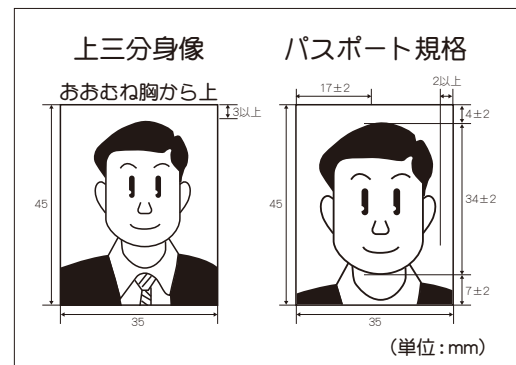
受験票の送付（印刷）	書面申請	試験日の2週間前頃に、受験願書に記入された住所へ発送します。 次の場合は、試験日（土日祝日、年末年始を除く9時00分～17時00分）までに広島県支部（082-223-7474）へ連絡してください。 ・受験票が届かない場合（複数受験者は複数枚届きます。） ・受験票を紛失した場合 ・届いた受験票の内容が願書への記載内容と異なっている場合
	電子申請	試験日の2週間前頃に受験票をダウンロードできる旨のメールを送信します（ 受験票は添付しません。 ）。 受験票は、当センターホームページの電子申請トップページからダウンロードし、印刷してください（当センターから受験票は郵送しません。） 。何らかの理由により当センターからのメールが届かない場合でも、受験票のダウンロードは可能です。 受験票をダウンロードする際に入力する「電子申請受付番号」が不明な場合は、「電子申請状況確認」画面で確認してください。なお、それ以外のお問い合わせについては電子申請室（0570-07-1000）へ連絡してください（土日祝日、年末年始を除く9時00分～17時00分）。

【受験票にのり付けする写真】（免状の写真に使用します。）

受験時の本人確認及び合格後の免状作成時に必要となりますので、**下記条件を満たす写真**を反らないようにしっかりと受験票にのり付けしてください（**セロハンテープ使用不可**・のりがはみ出さないように要注意）。また、下記の【不適切写真例】のほか、免状用として不適切な写真である場合は、免状作成時に写真の再提出を求められる場合があります。

【写真の条件】

- ・大きさ 縦4.5cm×横3.5cm
- ・正面、無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。）、無背景の上三分身像又はパスポート規格
- ・枠なし、鮮明なもの（カラー・白黒どちら也可）
- ・裏面に氏名、年齢及び撮影年月日を記入
（写真に字が浮き上がらない程度の筆圧で記入すること）
- ・受験日前6ヶ月以内に撮影したもの
- ・デジタル写真は**写真専用紙**に印刷
（ドット（網状の点）やにじみ等のないもの）



【不適切写真例】

- ◎表面にキズのある写真
- ◎イヤホン、サングラスやマスクを着用した写真
- ◎写真のコピー
- ◎普通紙に印刷したもの
- ◎メガネフレームやメガネレンズの照明による反射、頭髪が目にかかっている写真等
- ◎画像処理（加工修正）を施した写真
- ◎背景と頭髪の色が同系色の写真

【個人情報の取り扱いについて】

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

当センター個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

(1) 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

(2) 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、受験票への表示、結果通知書及び免状交付申請書、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行い、個人情報の提供は、あらかじめ本人の同意を得たもの、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの、及び法令等に基づくものに限定し、適切に取り扱います。

当センターは、利用目的を達成するため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

【受験票の見本】

・・・受験票は必ず記載内容を確認し、試験当日は写真を貼って持参してください。・・・

●「書面申請者用」郵送で届く受験票の見本

危険物取扱者試験 受験票 (控)			
複数受験者座席番号 (0001)			
受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ヒロシマ カズオ		
氏名	広島 一男		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 [1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始		
試験会場	〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3		
(試験室)	第〇室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

危険物取扱者試験 受験票

写 真

縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。)、無背景、上三分身像)
しっかりとのり付けしてください。(セロハンテープ不可)

複数受験者座席番号 (0001)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ヒロシマ カズオ		
氏名	受験者氏名を「かい書」で記入してください。		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 [1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始		
試験会場	〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3		
(試験室)	第〇室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
8014230320080E100018 免なし 001-01-0001 00001 999 9999			

試験当日、この受験票は回収します

複数受験者の方は「複数受験者の座席番号」が記載されます。

氏名を「かい書」で記入してください。

(本人控え用)

切り離す

(試験当日持参用)

●「電子申請者用」ダウンロードした受験票の見本

注 意 事 項		危険物取扱者試験 受験票	
1 次の場合は受験することができません。 (1) 受験票がない場合 (2) 受験票に写真を貼っていない場合 (3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合 2 受験票に記載している集合時間までに入室してください。 3 受験票、鉛筆又はシャープペンシル (B又はHB)、消しゴムを持参してください。 4 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。 5 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。 6 本人確認のため、身分証明書 (運転免許証等) の提示をお願いすることがあります。 7 電話による会合の問い合わせには、応じられません。 8 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。 9 試験日時の変更が生じた場合は、当センターのホームページに緊急情報又は各支部からの重要なお知らせとして提示します。		写 真 縦4.5cm×横3.5cm 写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載 6ヶ月以内に撮影したもの (正面、無帽(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。)、無背景、上三分身像) しっかりとのり付けしてください。(セロハンテープ不可)	
一般財団法人 消防試験研究センター 広島県支部 〒730-0013 Tel. 082-223-7474 広島県広島市中区八丁堀14-4 JELI広島八丁堀ビル9階		受験番号 E1-0002 試験の種類 乙種第4類 カナ氏名 ヒロシマ カズオ 氏名 受験者氏名を「かい書」で記入してください。 試験日時 令和〇〇年〇〇月〇〇日 [1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始 試験会場 〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 (試験室) 第〇室 免除科目 免除科目なし 資格判定コード 01 既得免状 8014230320080E100026 免なし 001-01-0001 60001 999 9999 試験当日、この受験票は回収します。	

(試験当日持参用)

背中合わせ(山折り)にして、のり付けしてください。

切り離す

(本人控え用)

危険物取扱者試験 受験票 (控)

受験番号	E1-0002	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ヒロシマ カズオ		
氏名	広島 一男		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 [1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始		
試験会場	〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3		
(試験室)	第〇室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
受験者現住所	〇〇県〇〇市〇〇町 1-2-3-4-5		

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

ご自身でA4の用紙に印刷してください。当センターからは郵送しません。なお、印刷する際に拡大・縮小して印刷しないでください。

5 甲種受験資格

(1) 受験資格

受験資格が必要です。次表の〔1〕～〔4〕のいずれかの資格を有する方

(2) 証明書類

証明書類は、**原本**（**部分はコピー**）を受験願書B面(裏)に貼付してください。

卒業証明書、卒業証書及び学位記等については、**必ず化学に関する学科、課程又は専攻等が明記されているもの**が必要です。

また、過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことがある方は、その時の「受験票」もしくは「受験票(控)」又は「試験結果通知書」（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。）を提出することにより、受験資格の証明書に代えることができます（コピーでも可）。

受験願書A面の「甲種受験資格」欄に下表の「願書資格欄の記入略称」を記入してください。

甲種危険物取扱者試験の受験資格

	対 象 者	大学等及び資格詳細	願書資格欄 の記入略称	証明書類
〔1〕	大学等において化学に関する学科等を卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方） (P.11の別表参照)	①大学、短期大学、高等専門学校、専修学校 (備考①) ②大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ③高等学校・中等教育学校の専攻科 〔 〔1〕③で示す専攻科は、上記学校を卒業後に当該学校等で履修する修業年限2年以上のものを用いる。 〕 ④防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ⑤専門職大学の前期課程を修了	大学等卒	卒業証明書(原本) 又は 卒業証書・学位記 (学科等の名称が明記されているもの)
〔2〕	大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方	①大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、大学院、専門職大学院、専修学校 (備考①②) ②高等専門学校の専門科目 ③大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ④防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	15単位	単位修得証明書(原本) (P.11の書式例2参照) 又は 成績証明書(原本) (修得単位が明記されたもの)
〔3〕	乙種危険物取扱者免状を取得している方 (交付済の方)	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方 (備考③)	実務2年	乙種危険物取扱者免状及び実務経験証明書
		次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状を取得している方 ①第3類（必須） ②第5類（必須） ③第1類又は第6類のどちらか1つ ④第2類又は第4類のどちらか1つ	4種類	乙種危険物取扱者免状
〔4〕	修士・博士の学位を取得している方 (P.11の別表参照)	修士・博士の学位を授与された方で、 化学に関する事項を専攻 した方（外国の同学位も含む。）	学位	学位授与証明書、学位記、修了証書又は修了証明書 (学位を取得していること、かつ、化学に関する事項を専攻したことがわかるもの)

備考 ① 上記〔1〕と〔2〕の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1,700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか、次のいずれかの書面が必要です。ただし、証明書類に次の内容が記載されている場合は不要です。

- ・専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
- ・専門課程の修業年限が2年以上、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1,700時間以上であることを証明する書面

(P.11の書式例1参照)

② 〔2〕の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず合算して算定することができます。また、放送大学も同様に算定できます (P.11の書式例2参照)。

③ 〔3〕の「実務経験証明書」は、事業主等の証明です。受験願書B面(裏)の様式を使用してください。

④ 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業生及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格がある場合があります。詳細はお問い合わせください。

化学に関する学科等の例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
(ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 人類文化学科等)
- 2 次の表に示す学科又は課程等
(下表にない場合は、事前に当支部にお問い合わせください。)

化学に関する学科又は課程等の名称							
ア	安全工学科	コ	工業材料科	セ	製造薬学科	フ	物質生物科学科
イ	医療薬学科		厚生薬学科		生体機能応用工学科		物質生物工学科
エ	衛生薬学科		高分子学科		生体物質工学科		物質生命工学科
オ	応用原子核工学科		高分子工学科		生体分子工学科		物質生命システム工学科
	応用生物科学科	サ	高分子材料工学科		生物応用工学科		物質分子科学科
	応用生物工学科		材料開発工学科	生物機能工学科	物質分子学科		
	応用生命科学科		材料科学科	生物工学科	物質理工学科		
	応用生命工学科		材料科学工学科	生物資源科学科	プロセス工学科		
	応用微生物工学科		材料加工学科	生物資源利用学科	分子工学科		
カ	環境生命科学科		材料学科	生物生産科学科	分子システム工学科		
	環境物質工学科		材料機能工学科	生物分子科学科	分子生物学科		
	環境マテリアル学科		材料工学科	生物薬学科	分子生命科学科		
キ	基礎理学科		材料物性学科	精密素材工学科		分子素材工学科	
	機能高分子学科		材料物性工学科	精密物質学科	マ	マテリアル科学科	
	機能高分子工学科	材料プロセス工学科	生命理学科	マテリアル工学科			
	機能材料工学科	シ	製薬学科	ム	無機材料工学科		
	機能物質科学科		繊維工学科		ヤ	冶金学科	
	機能分子工学科		繊維高分子工学科			冶金工学科	
	金属加工学科		ソ	総合薬学科		薬科学科	
	金属学科	総合薬品科学科		薬学科			
	金属工学科	素材工学科		薬剤学科			
		金属材料学科	ト	塗装科		薬品科学科	
金属材料工学科	ハ	醗酵工学科		ユ	有機材料工学科		
ケ		原子工学科	醗酵生産学科	ヨ	窯業工学科		
		原子力科	フ	物質科学科	リ	林産学科	
	原子力工学科	物質科学工学科		林産工学科			
	原子炉工学科	物質工学科					

化学に関する授業科目

当センターのホームページで化学に関する「授業科目例」を確認できます。
ご不明な点は、事前に当支部にお問い合わせください。

書式例 1 専修学校用受験資格証明書

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書(専修学校用)

年 月 日 入学 科 コース

年 月 日 修了

氏名

年 月 日 生

学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号	
年 月 日 号	
課程の名称	〇〇〇〇専門課程
修業年限	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。

年 月 日

専門学校 学校長 氏名 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例 2 単位修得証明書

単位修得証明書

年 月 日 入学 部 科

年 月 日 修了

氏名

年 月 日 生

化学に関する科目名	修得単位	化学に関する科目名	修得単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。

年 月 日

大学 学長 氏名 印

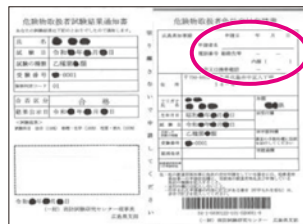
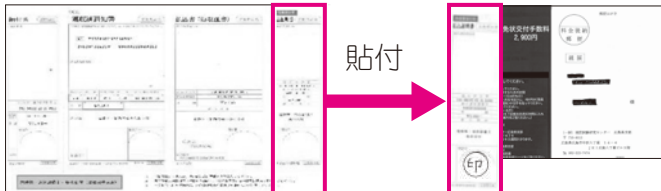
《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

☆ 試験に合格してからの手続き ☆

試験に合格された方は、下表の必要書類（①から④）を揃えて当支部まで免状交付申請の手続きをしてください。

試験日から6ヶ月以上経過して申請する場合は、申請時から6ヶ月以内に撮影した証明写真1枚（縦4.5cm、横3.5cm）が必要になります。

手 続 き に 必 要 な 書 類	① 試験結果通知書・ 免状交付申請書 (切り離さないで ください。)	●申請日、申請者氏名(合格者)、電話番号 を記入してください。 ●「免状交付申請書」の記載事項に誤りが ないか確認し、誤りがある場合は、赤ペ ン等でその箇所を訂正してください。						
	② 免状交付手数料 (1種類につき) 2,900円	●次の配布場所で広島県指定の「納付書」を入手してください。 ・県内各消防本部(局)および主な消防署 ・(一財)消防試験研究センター広島県支部 ・広島県消防保安課(県庁北館4階) ●申請者住所氏名をご記入の上、指定金融機関(ゆうちょ銀行を除く)で 納付してください。納付後、 払込証明書 を裏面に貼付してください。						
	③ 危険物取扱者免状 (現在持っている方)	●危険物取扱者免状をすでにお持ちの方は、必ずその免状(原本)を提出 してください。写真書換をしていない古い免状であっても、必ず提出 してください。 ◎次の方は事前に当支部までご連絡ください。		<table><tr><td>タンクローリー等で危険物の 輸送に従事しており、免状の 携帯が必要な方</td><td>既得免状提出猶予申請書及び 免状コピー(表裏両面)が必要 になります。</td></tr><tr><td>免状を亡失又は氏名・本籍の 変更があった方</td><td>再交付又は書換が必要です。 この手続きが完了しないと新 しい免状の交付ができません。</td></tr></table>	タンクローリー等で危険物の 輸送に従事しており、免状の 携帯が必要な方	既得免状提出猶予申請書及び 免状コピー(表裏両面)が必要 になります。	免状を亡失又は氏名・本籍の 変更があった方	再交付又は書換が必要です。 この手続きが完了しないと新 しい免状の交付ができません。
	タンクローリー等で危険物の 輸送に従事しており、免状の 携帯が必要な方	既得免状提出猶予申請書及び 免状コピー(表裏両面)が必要 になります。						
	免状を亡失又は氏名・本籍の 変更があった方	再交付又は書換が必要です。 この手続きが完了しないと新 しい免状の交付ができません。						
④ 免状返送用封筒 (新しい免状を申請 者に郵送するた めの封筒)	●市販の封筒(定形封筒)の表面に右宛名ラベル【B】をのり付けし、 申請者の住所・氏名・受験番号を記入してください。 また、 434円分の切手 (簡易書留郵便料金)を貼ってください。 ◎新しい免状は当支部窓口で受け取ることもできますので、ご希望の方 は必ず申請時にお申し出ください。(この場合、返送用封筒不要です)							
提出先		〒730-0013 広島市中区八丁堀14-4 J E I 広島八丁堀ビル9階 一般財団法人消防試験研究センター広島県支部						
申請方法	郵送	●上記提出先を記載した封筒(右宛名ラベル【A】)に必要書類(①から ④)を入れて郵送してください。						
	持参	●上記提出先に直接持参してください。 〔受付時間〕9:00~17:00(土日祝日、年末年始は除く)						
新しい免状が届くまでの日数		●申請書受付後、2週間程度かかります。						

外国籍の方	◎初めて免状交付申請される方は、氏名を確認するため、住民票やパスポートなどの提示又はコピーを提出してください。		
数名分まとめて申請し、免状を一括受領する場合	◎委任状または「一括交付申請者一覧表」が必要です。事前に当支部までお問い合わせください。また、返送用封筒の郵便料金が変わりますのでご確認ください。		
	＜郵送料金の目安＞ 同封する免状の枚数や返送用封筒の重さ・大きさによって異なります。		
	サ イ ズ	枚 数	料金(円)
	定形封筒の場合	1～2	434
		3～5	444
6～13		490	
レターパックプラス(赤色)	14枚以上	520	

～試験合格後の免状交付申請の際にお使いください～

【A】申請書送付用（センターあて）

申請書を送るための封筒に貼ってください。

【B】免状返送用（申請者あて）

免状を確実に受け取れる住所（勤務先可）・氏名を記入し、定形封筒に貼ってください。

【A】の封筒に折りたたんで入れてください。

（切り取り）

申請者が必ず切手を貼ってください。

7

3

0

0

0

1

3

（二財）消防試験研究センター広島県支部 行

（新規免状交付係）

広島市中区八丁堀14-4 JEI広島八丁堀ビル9階

（返送用）
434円分の切手を重ならないように貼付してください。

（貼りきれない場合は、裏面へ貼付のこと。）

簡易書留

差出人	住所	〒
	氏名	(受験番号:)

次のものが揃っているかご確認ください。

☐ 結果通知書・免状交付申請書

☐ 払込証明書

☐ 返送用封筒

☐ 危険物取扱者免状（ある方のみ）

様

（危険物取扱者免状 在中）

（一財）消防試験研究センター
広島県支部

〒730-0013
広島市中区八丁堀14-4 JEI広島八丁堀ビル9階
TEL (082) 223-7474

受験番号

—

（切り取り）

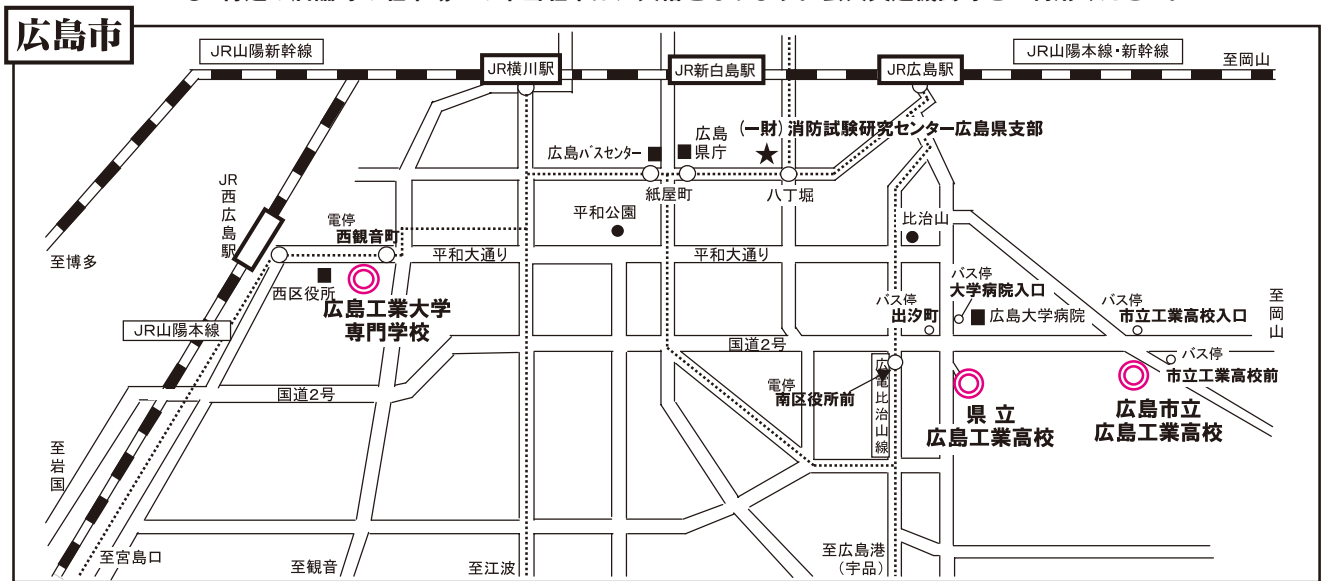
（注）願書を提出する際には必要ありません。

「様」は消さないでください。

- 13 -

試験会場(予定)位置図

- 試験会場は変更される場合がありますので、受験票でよく確認してください。
- 全会場とも、自動車での来場はできません。(二輪車は可)
- 付近の店舗等の駐車場への不当駐車は、失格となります。公共交通機関等をご利用ください。



「広島市」の会場について

「広島市」の会場(右の3会場)は選択できません。受験票でお知らせしますので各自ご確認ください。

広島工業大学専門学校

広島市西区福島町二丁目1-1

- 【JR】
JR西広島駅下車……徒歩約8分
- 【市内電車】
・JR広島駅から
「広島西広島行」・「宮島口行」乗車
「西観音町」下車……徒歩約1分
- ・広島港から
「広島西広島行」乗車
「西観音町」下車……徒歩約1分

県立広島工業高等学校

広島市南区出汐二丁目4-75

- JR広島駅から
【市内電車】⑤「広島港(宇品)行」乗車
「南区役所前」下車……徒歩約13分
- 【バス】広島バス ⑤「大学病院行」乗車
「大学病院入口」下車……徒歩約6分
広島バス ②③「旭町循環線」乗車
「大学病院入口」下車……徒歩約6分
- 紙屋町「県庁前」から
【バス】広島バス ⑦「仁保車庫前行」・
「向洋新町行」乗車
「出汐町」下車……徒歩約4分
広島バス ②③「大学病院行」乗車
「出汐町」下車……徒歩約4分

広島市立広島工業高等学校

広島市南区東本浦町1-18

- 県庁・八丁堀・広島駅方面から
【バス】広島バス ④「仁保車庫前行」・
「向洋新町行」乗車
「市立工業高校前」下車……徒歩約1分
- 横川駅・紙屋町・市役所方面から
【バス】広島バス ⑦「仁保車庫前行」・
「向洋新町行」乗車
「市立工業高校入口」下車……徒歩約2分

三次市

県立三次高等学校

三次市南畑敷町155

- JR芸備線 三次駅 から 徒歩約15分



呉市

呉武田学園 呉港高等学校

呉市広大新開三丁目3-4

- JR呉線 広駅から 徒歩約5分



三原市

県立総合技術高等学校

三原市本郷南五丁目25-1

- JR本郷駅から 徒歩約3分



福山市

県立福山工業高等学校

福山市野上町三丁目9-2

- JR福山駅から
【徒歩】約25分
- 【バス】
4番乗り場(中国バス)
「古地経由 車庫前行」・
「福山医療センター 経由
卸町行・福山港行」乗車
5番乗り場(鞆鉄バス)
「鞆の浦・鞆港方面」乗車
↓
「野上町」下車……徒歩約3分

